

施設カルテ（評価シート）

水城公園

施設番号 145

令和 5 .3.31時点

Ⅰ．施設情報・代表建物の情報				
施設基本情報	施設名称	水城公園		
	代表所在地(地番又は住所)	水城公園1249	代表建築年度	S59 (1984) 年度
	所管課	都市計画課	構造・階層	W・1階建
	大分類(類型)	公園	経過年数	38 年
	中分類(機能)	公園	敷地面積	99,700.00 m ²
	配置形態・管理形態	単独 直営	延床面積	500.31 m ²
	建物所有状況	市所有	土地所有状況	市所有
	借受面積(賃借の場合)	- m ²	借地面積(借地の場合)	- m ²
	避難所指定の有無	なし	駐車可能台数	236 台

Ⅱ. 施設性能、財務情報、供給情報分析						※端数処理の関係で合計と内訳、単位あたりの数値が一致しない箇所がある																																																																		
■ 施設性能分析(評価大分類)						■ 財務情報(過去3年間平均)																																																																		
						<table><tr><th colspan="2">歳出</th><th>当該施設</th><th>同一中分類平均</th></tr><tr><td colspan="2">歳出合計</td><td>54,181 千円</td><td>4,845 千円</td></tr><tr><td rowspan="7">内訳</td><td>人件費</td><td>14,672 千円</td><td>506 千円</td></tr><tr><td>需用費</td><td>3,828 千円</td><td>248 千円</td></tr><tr><td>委託料</td><td>10,120 千円</td><td>976 千円</td></tr><tr><td>土地・建物賃借料</td><td>0 千円</td><td>1 千円</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>25,562 千円</td><td>1,335 千円</td></tr><tr><td>その他維持管理費</td><td>0 千円</td><td>1 千円</td></tr><tr><td>指定管理料等</td><td>0 千円</td><td>1,777 千円</td></tr><tr><td colspan="2">延床面積あたり(縦棒)</td><td>108,296 円</td><td>107,548 円</td></tr><tr><td colspan="2">件数(折線)</td><td>- 円</td><td>543 円</td></tr><tr><th colspan="2">歳入</th><th>当該施設</th><th>同一中分類平均</th></tr><tr><td colspan="2">歳入合計</td><td>0 千円</td><td>2 千円</td></tr><tr><td rowspan="3">内訳</td><td>施設利用</td><td>0 千円</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>その他</td><td>0 千円</td><td>2 千円</td></tr><tr><td>補助金等</td><td>0 千円</td><td>0 千円</td></tr><tr><td colspan="2">延床面積あたり(縦棒)</td><td>0 円</td><td>12 円</td></tr><tr><td colspan="2">件数(折線)</td><td>- 円</td><td>0 円</td></tr></table>			歳出		当該施設	同一中分類平均	歳出合計		54,181 千円	4,845 千円	内訳	人件費	14,672 千円	506 千円	需用費	3,828 千円	248 千円	委託料	10,120 千円	976 千円	土地・建物賃借料	0 千円	1 千円	工事請負費	25,562 千円	1,335 千円	その他維持管理費	0 千円	1 千円	指定管理料等	0 千円	1,777 千円	延床面積あたり(縦棒)		108,296 円	107,548 円	件数(折線)		- 円	543 円	歳入		当該施設	同一中分類平均	歳入合計		0 千円	2 千円	内訳	施設利用	0 千円	0 千円	その他	0 千円	2 千円	補助金等	0 千円	0 千円	延床面積あたり(縦棒)		0 円	12 円	件数(折線)		- 円	0 円
歳出		当該施設	同一中分類平均																																																																					
歳出合計		54,181 千円	4,845 千円																																																																					
内訳	人件費	14,672 千円	506 千円																																																																					
	需用費	3,828 千円	248 千円																																																																					
	委託料	10,120 千円	976 千円																																																																					
	土地・建物賃借料	0 千円	1 千円																																																																					
	工事請負費	25,562 千円	1,335 千円																																																																					
	その他維持管理費	0 千円	1 千円																																																																					
	指定管理料等	0 千円	1,777 千円																																																																					
延床面積あたり(縦棒)		108,296 円	107,548 円																																																																					
件数(折線)		- 円	543 円																																																																					
歳入		当該施設	同一中分類平均																																																																					
歳入合計		0 千円	2 千円																																																																					
内訳	施設利用	0 千円	0 千円																																																																					
	その他	0 千円	2 千円																																																																					
	補助金等	0 千円	0 千円																																																																					
延床面積あたり(縦棒)		0 円	12 円																																																																					
件数(折線)		- 円	0 円																																																																					
評価大分類項目	I 施設	II 設備	III 安全	IV 環境	V 機能																																																																			
当該施設の値	73	100	0	100	20																																																																			
同一中分類の平均値	83	97	0	26	77																																																																			
■ 供給状況(過去3年間の平均)						【歳出の推移】																																																																		
利用実績		当該施設	同一中分類平均																																																																					
児童・生徒・園児数	- 人	- 人	- 人																																																																					
学級数	- 組	- 組	- 組																																																																					
開館・提供日数	- 日	- 日	333 日																																																																					
年間延利用者数	- 人	- 人	41,017 人																																																																					
年間利用・給食件数	- 件	- 件	- 件																																																																					
資料数	- 点	- 点	- 点																																																																					
入居戸数	- 戸	- 戸	- 戸																																																																					
開館日数(縦棒)	- 日	- 日	41,017 日																																																																					
件数(折線)	- 件	- 件	116 件																																																																					
【利用状況の推移】						【歳入の推移】																																																																		
<table><tr><td>凡例</td><td>開館日数(縦棒) 日</td><td>件数(折線) 件</td></tr><tr><td>当該施設</td><td></td><td></td></tr><tr><td>分類平均</td><td></td><td></td></tr></table>						凡例	開館日数(縦棒) 日	件数(折線) 件	当該施設			分類平均			<table><tr><td>凡例</td><td>当該施設</td><td>延床面積あたり</td><td>件数(折線)</td></tr><tr><td>分類平均</td><td></td><td>延床面積あたり</td><td>件数(折線)</td></tr></table>			凡例	当該施設	延床面積あたり	件数(折線)	分類平均		延床面積あたり	件数(折線)																																															
凡例	開館日数(縦棒) 日	件数(折線) 件																																																																						
当該施設																																																																								
分類平均																																																																								
凡例	当該施設	延床面積あたり	件数(折線)																																																																					
分類平均		延床面積あたり	件数(折線)																																																																					

Ⅲ．施設評価結果によるポートフォリオ(機能別評価)																																			
■ 費用対効果分析【供給グラフ折線×㎡あたり収支(工事請負費除く)による比較】																																			
<table><thead><tr><th colspan="2">【当該施設の評価】</th><th>B2</th></tr><tr><th>区分</th><th>対応</th><th>費用対効果のとらえ方</th></tr></thead><tbody><tr><td>A</td><td>継続</td><td>コストと利用度のバランスが良い</td></tr><tr><td>B1</td><td>コスト改善</td><td>コスト面の改善が必要</td></tr><tr><td>B2</td><td>利用度改善</td><td>利用度の改善が必要</td></tr><tr><td>C</td><td>見直し</td><td>コストと利用度のバランスが悪い</td></tr></tbody></table>			【当該施設の評価】		B2	区分	対応	費用対効果のとらえ方	A	継続	コストと利用度のバランスが良い	B1	コスト改善	コスト面の改善が必要	B2	利用度改善	利用度の改善が必要	C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い															
【当該施設の評価】		B2																																	
区分	対応	費用対効果のとらえ方																																	
A	継続	コストと利用度のバランスが良い																																	
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要																																	
B2	利用度改善	利用度の改善が必要																																	
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い																																	
凡例: ■ … 当該施設 ◆ … 比較対象(同一分類)の他施設																																			
※ 点の位置は、同一分類の施設全体の平均値からの乖離度合いを表している。																																			
■ 一次評価【費用対効果分析×施設性能分析による比較】																																			
<table><thead><tr><th colspan="2">【当該施設の評価】</th><th>C2</th></tr><tr><th>区分</th><th>対応</th><th>方向性の考え方</th></tr></thead><tbody><tr><td>A</td><td>継続</td><td>現状維持・長寿命化を基本とする</td></tr><tr><td>B1</td><td>向上</td><td>施設性能の向上を検討する</td></tr><tr><td>B2</td><td>向上</td><td>費用対効果の向上を検討する</td></tr><tr><td>C1</td><td>改善</td><td>施設性能の改善を検討する</td></tr><tr><td>C2</td><td>改善</td><td>施設性能と費用対効果、両方の改善を検討する</td></tr><tr><td>C3</td><td>改善</td><td>費用対効果の改善を検討する</td></tr><tr><td>D1</td><td>見直し</td><td>施設性能の見直し(建替え改修等)を検討する</td></tr><tr><td>D2</td><td>見直し</td><td>費用対効果の見直し(機能移転等)を検討する</td></tr><tr><td>E</td><td>要見直し</td><td>施設性能と費用対効果、両方の見直しが必要である</td></tr></tbody></table>			【当該施設の評価】		C2	区分	対応	方向性の考え方	A	継続	現状維持・長寿命化を基本とする	B1	向上	施設性能の向上を検討する	B2	向上	費用対効果の向上を検討する	C1	改善	施設性能の改善を検討する	C2	改善	施設性能と費用対効果、両方の改善を検討する	C3	改善	費用対効果の改善を検討する	D1	見直し	施設性能の見直し(建替え改修等)を検討する	D2	見直し	費用対効果の見直し(機能移転等)を検討する	E	要見直し	施設性能と費用対効果、両方の見直しが必要である
【当該施設の評価】		C2																																	
区分	対応	方向性の考え方																																	
A	継続	現状維持・長寿命化を基本とする																																	
B1	向上	施設性能の向上を検討する																																	
B2	向上	費用対効果の向上を検討する																																	
C1	改善	施設性能の改善を検討する																																	
C2	改善	施設性能と費用対効果、両方の改善を検討する																																	
C3	改善	費用対効果の改善を検討する																																	
D1	見直し	施設性能の見直し(建替え改修等)を検討する																																	
D2	見直し	費用対効果の見直し(機能移転等)を検討する																																	
E	要見直し	施設性能と費用対効果、両方の見直しが必要である																																	
凡例: ■ … 当該施設 ◆ … 比較対象(同一分類)の他施設																																			
※ 点の位置は、同一分類の施設全体の平均値からの乖離度合いを表している。																																			

Ⅳ．機能及び施設の現状と課題

■現状における施設の課題と対応(現状で課題がない場合でも今後10～20年程度を想定して記載)

	機能(サービス)	施設(建物)
課 題	トイレは、公園利用者が利用する。作業棟、車庫については、作業員の事務所、物置となっている。	劣化してきている。
対応方針	公園に必要な不可欠な建物なので、機能は維持していかなければいけない。	建替えを検討する。

施設カルテ（調査票）

水城公園

令和 5 .3.31時点

I 施設・建物情報

施設基本情報	施設名称	水城公園		会計名	普通会計					
	施設番号	145		カルテ番号	136-016030-01-072					
	所在地（地番又は住所）	水城公園1249		所管課	都市計画課					
	大分類	公園		中分類	公園					
	延床面積施設計	500.31	m ²	敷地面積	99,700.00	m ²				
	建物所有状況	市所有		土地所有状況	市所有					
	うち借受建物面積		m ²	うち借地面積		m ²				
	小学校区	南小学校通学区域		中学校区	行田中学校通学区域					
	管理形態	直営		配置形態	単独					
	指定管理・委託先名									
	複合・併設の状況									
避難所指定	なし		駐車可能台数	236 台						
建物基本情報 ※欄が不足する場合には4ページ以降に続きを記載	1	建物名	学習棟（きっすプラザ あおい）		主体構造	W		階数(地上・地下)	1	O
		大規模改修実施年度		延床面積	162.30	m ²	建築年度	1984	年度	
		耐震診断・耐震補強	不要		不要	経過年数	38	年		
	2	建物名	学習棟会議室（きっすプラザ あおい）		主体構造	S		階数(地上・地下)	1	O
		大規模改修実施年度		延床面積	34.78	m ²	建築年度	1984	年度	
		耐震診断・耐震補強	不要		不要	経過年数	38	年		
	3	建物名	管理事務所		主体構造	W		階数(地上・地下)	1	O
		大規模改修実施年度		延床面積	131.87	m ²	建築年度	1984	年度	
		耐震診断・耐震補強	不要		不要	経過年数	38	年		
	4	建物名	トイレ1		主体構造	W		階数(地上・地下)	1	O
		大規模改修実施年度		延床面積	34.98	m ²	建築年度	1991	年度	
		耐震診断・耐震補強	不要		不要	経過年数	31	年		
	5	建物名	トイレ2		主体構造	W		階数(地上・地下)	1	O
		大規模改修実施年度		延床面積	25.49	m ²	建築年度	1991	年度	
		耐震診断・耐震補強	不要		不要	経過年数	31	年		
	6	建物名	バスターミナルトイレ		主体構造	RC		階数(地上・地下)	1	
		大規模改修実施年度		延床面積	27.37	m ²	建築年度	2006	年度	
		耐震診断・耐震補強	不要		不要	経過年数	16	年		
	7	建物名	バス待合所		主体構造	W		階数(地上・地下)	1	
		大規模改修実施年度		延床面積	83.52	m ²	建築年度	2006	年度	
		耐震診断・耐震補強	不要		不要	経過年数	16	年		
	8	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度	
		耐震診断・耐震補強				経過年数	-	年		
	9	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度	
		耐震診断・耐震補強				経過年数	-	年		
	10	建物名			主体構造			階数(地上・地下)		
		大規模改修実施年度		延床面積		m ²	建築年度		年度	
		耐震診断・耐震補強				経過年数	-	年		

施設カルテ（調査票）

Ⅱ 財務情報（コスト）

単位：千円（端数処理の関係で過去3年の平均と各年度の合計が一致しない箇所がある）

		過去3年の平均	令和2年度	令和3年度	令和4年度
運営 人員	正規職員数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
	再任用職員数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
	会計年度任用職員数	7.00人	7.00人	7.00人	7.00人
施設運営人員 計		7.00人	7.00人	7.00人	7.00人
人件費		14,672	12,362	15,316	16,338
需用費【光熱水費】		2,786	3,485	2,045	2,829
需用費【修繕料】		1,041	2,288	257	579
需用費【その他】		0	0	0	0
委託料（施設維持管理）		10,120	8,506	7,826	14,027
指定管理料		0	0	0	0
土地建物等賃借料		0	0	0	0
工事請負費		25,562	63,057	550	13,079
その他維持管理経費		0	0	0	0
①歳出合計		54,181	89,698	25,994	46,852
施設利用収入		0	0	0	0
その他の収入		0	0	0	0
補助金等収入		0	0	0	0
②歳入合計		0	0	0	0

財務 指 標	施設収支（①-②）	54,181	千円	収支割合（②÷①）	0.0	%
	利用者あたりコスト	-	円/人	利用件（点）数あたりコスト	-	円/件
	1㎡あたりコスト	108,296	円/㎡	入居戸数あたりコスト	-	円/戸

Ⅲ 供給情報（利用）

※定員等については各施設に定めのある定員または過去3年間の平均値を記載

		定員等	令和2年度	令和3年度	令和4年度
施設 利用 状況	児童・生徒・園児数		人	人	人
	学級数		組	組	組
	開館・提供日数		日	日	日
	年間延利用者数		人	人	人
	年間利用・給食件数		件	件	件
	年間貸出資料数		点	点	点
	入居戸数		戸	戸	戸

運営 情報	設置目的	主として市内に居住する者の休息、観賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供する。					
	設置根拠（設置条例等）	行田市都市公園条例					
	業務内容等	公園維持管理					
	目的外使用	無	目的外の内容				
	運営時間（平日）	：	～	：	運営時間（休日）	：	～
その他 制限等	建物解体等の制限	特例債による制限あり					
	その他特記事項						

施設カルテ（調査票）

Ⅲ 供給情報（利用）続き

供給指標	過去3年の平均利用者数	-	人	過去3年の平均学級数	-	組
	過去3年の平均開館日数	-	日	過去3年の平均利用件数	-	件
	過去3年の平均貸出資料数	-	点	過去3年の平均入居戸数	-	戸

Ⅳ 施設性能調査結果

分類		内容	
Ⅰ 施設	建物の外壁	建物の外壁修繕（外壁の塗り替え・張り替え等）は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成19年度以降に修繕を行っていない、又は平成18年度以前に修繕を行っている。 2：平成19年度以降に竣工、又は修繕を実施しているが、目視で確認できる劣化（ヒビ割れ・タイル浮きなど）がある。 3：平成18年度以降に竣工、又は修繕を実施しており、外壁に問題は無い。 4：不明 5：該当なし
		備考	
	建物の屋根・屋上	建物の屋根・屋上の防水工事は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成5年度以降に工事を行っていない、又は平成4年度以前に工事をしている。 2：平成5年度以降に竣工、又は工事を実施しているが、雨漏りや目視で確認できる劣化（防水層の破損など）がある。 3：平成5年度以降に竣工、又は工事を実施しており屋根・屋上に問題は無い。 4：不明 5：該当なし
		備考	
	耐震性能	建物は耐震性を有していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績が無い。 2：旧耐震基準に基づく建物であり、耐震改修の実績が有る。又は、耐震改修する必要がない。 3：新耐震基準に基づく建物である。 4：不明 ※耐震基準が不明な場合は、建築年が昭和56年6月1日以降の場合は新耐震基準、それ以前の場合は旧耐震基準とした。
		備考	
Ⅱ 設備	冷暖房	冷暖房設備に支障はありますか。	
		回答	【回答の内容】 1：支障あり（備考欄に支障内容を入力してください） 2：支障はあるが軽微なもの 3：支障なし 4：不明 5：該当なし
		備考	
	給排水	建物の給排水管の更新工事は行っていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：平成5年度以降に更新工事を行っていない。 2：平成5年度以降に竣工、又は更新を実施しているが、漏水や赤水、詰まり、水圧不足等が生じている。 3：平成5年度以降に竣工、又は更新を実施しており、問題が無い。 4：不明 5：該当なし
		備考	
Ⅲ 安全	防災管理	消防用設備等・特殊消防用設備等点検・報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：指摘あり、改善していない。 2：指摘はあるが、軽微なもの 3：指摘なし、又は対応済 4：不明 5：該当なし（点検対象施設ではない）
		備考	
	安全管理	特殊建築物定期点検報告は実施していますか。また、指摘事項は改善していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：指摘あり、改善していない。 2：指摘はあるが、軽微なもの 3：指摘なし、又は対応済 4：不明 5：該当なし（点検対象施設ではない）
		備考	
Ⅳ 環境	環境保全	太陽光パネルやLED照明等の省エネルギー設備を導入していますか。	
		回答	【回答の内容】 1：未導入 2：検討中 3：導入済 4：不明 5：該当なし
		備考	
Ⅴ 機能	バリアフリー	バリアフリー（誘導ブロック、手すり、スロープの設置等）への対応ができていますか。	
		回答	【回答の内容】 1：未対応 2：一部対応済 3：対応済 4：不明 5：該当なし（市民利用がなく、対応不要） ※概ね全体の7割程度が対応している場合は「3」、7割未満だが一部対応している場合は「2」を選択している
		備考	

施設カルテ（調査票）

I 施設・建物情報（続き）

建物基本情報 2	建物名		主体構造		階数(地上・地下)	
	11 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度	年度
	耐震診断・耐震補強				経過年数	- 年
	建物名		主体構造		階数(地上・地下)	
	12 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度	年度
	耐震診断・耐震補強				経過年数	- 年
	建物名		主体構造		階数(地上・地下)	
	13 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度	年度
	耐震診断・耐震補強				経過年数	- 年
	建物名		主体構造		階数(地上・地下)	
	14 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度	年度
	耐震診断・耐震補強				経過年数	- 年
	建物名		主体構造		階数(地上・地下)	
	15 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度	年度
	耐震診断・耐震補強				経過年数	- 年
	建物名		主体構造		階数(地上・地下)	
	16 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度	年度
	耐震診断・耐震補強				経過年数	- 年
	建物名		主体構造		階数(地上・地下)	
	17 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度	年度
耐震診断・耐震補強				経過年数	- 年	
建物名		主体構造		階数(地上・地下)		
18 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度	年度	
耐震診断・耐震補強				経過年数	- 年	
建物名		主体構造		階数(地上・地下)		
19 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度	年度	
耐震診断・耐震補強				経過年数	- 年	
建物名		主体構造		階数(地上・地下)		
20 大規模改修実施年度		延床面積	m ²	建築年度	年度	
耐震診断・耐震補強				経過年数	- 年	

V 施設現況

施設写真

